

職 種	教授
募集人数	1名
勤務場所	京都大学 生態学研究センター 生態学研究部門 (所在地：〒520-2113 滋賀県大津市平野2丁目509-3)
募集内容	<p>当センターは、「生物多様性・生態系の統合的研究および次世代の育成を通じて、人と自然の持続的関係の構築に貢献する」をミッションとして掲げ、大部門制で運営しています。また、当センターは共同利用・共同研究拠点として機能するとともに、理学研究科における大学院教育を担っています。</p> <p>本公募では、上記対象分野、とりわけ植物生態学に関する研究・教育を推進することにより、生態学の進展を目指す方を望みます。特に、植物生態学の主要な課題に正面から取り組むとともに、独創的な成果をあげよう方を希望します。加えて、当センターの上記研究目標に沿ったプロジェクトを積極的に立案・推進するとともに、広い視野で共同研究を展開できる方を望みます。また、当センターにおける教育や管理・運営だけでなく、西太平洋・アジア地域の生物多様性ネットワーク（DIWPA）や日本長期生態学研究ネットワーク（JaLTER）の活動に貢献し、グローバルかつ長期的視野を持って当センターが生態学に果たす役割を支える方を期待します。</p> <p>担当業務</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・植物生態学分野にかかる教育・研究、および運営にかかわる業務</li><li>・理学研究科における大学院教育にかかわる業務</li><li>・理学部における植物生態学にかかわる授業・実習</li></ul>
資格等	<ul style="list-style-type: none"><li>・博士の学位を有すること、または着任までに取得の見込みがあること</li><li>・年齢・国籍は問いませんが、日本語による十分なコミュニケーションができること</li></ul>
雇用期間	令和4年4月1日以降のできるだけ早い時期
任期	なし
試用期間	あり（6か月）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当、週38時間45分相当） 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>提出書類</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) センター長宛の応募文</li><li>(2) 履歴書</li><li>(3) 研究業績目録（主要著作5編に印を付してください）<ol style="list-style-type: none"><li>(a) レフェリー制度のある学術誌に発表した原著論文</li><li>(b) 総説</li><li>(c) 著書</li><li>(d) その他（紀要やプロシーディングス、解説記事など）に分けること</li></ol></li><li>(4) 外部資金獲得状況の説明書</li><li>(5) 応募者のこれまで行ってきた研究・教育活動の概要（2,000字程度）</li><li>(6) センターに採用された場合の研究・教育活動の構想（2,000字程度）</li><li>(7) 応募者の研究内容について問い合わせることのできる方（2名）の氏名と連絡先（電話番号、電子メールアドレス等）</li></ol> <p>※ 提出書類は返却いたしません。</p> <p>「提出書類」をPDFファイルとし、電子メールで以下にお送りください。 ecokoubo [at] ecology.kyoto-u.ac.jp （[at]を@に置き換えてください）</p> <p>書類を受領後に、受け取りの連絡をいたします。数日経過してもこの連絡が来ない場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>電子メールでの書類送付ができない場合は、以下の宛先までご郵送ください。</p>

	〒520-2113 滋賀県大津市平野2丁目509-3 京都大学生態学研究センター長 中野 伸一 封筒の表に「教授応募書類」と朱書し、簡易書留によって郵送のこと
応募締め切り	令和4年1月14日（金曜日）17時必着
選考方法	書類選考のうえ、面接を実施します。面接対象者には、別途連絡します。
問い合わせ先	研究・職務内容に関してはセンター長（中野 伸一）に、提出書類等についてはセンター総務掛（Tel 077-549-8200、Fax 077-549-8201）に問い合わせてください。
その他	<p>京都大学では、平成28年度より新たな組織「学系」により人事選考を行うこととなりました。生態学研究センターは、フィールド科学教育研究センターと学系を組織しております。このため、本公募の勤務地は生態学研究センターですが、公募は学系名（生態フィールド学系）で行います。今回の公募は、選考の過程で、面接等を行うことがあります。その際の諸経費は支給いたしません。</p> <p>提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。</p> <p>当センターは、男女共同参画を推進するため、女性の積極的な応募を歓迎します。性別にかかわらず、出産・育児・介護休業期間中の業績については休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなしますので、該当する場合は履歴書に明記してください。男女共同参画推進施策の一環として、男女雇用機会均等法第8条の規定に基づき、同等の能力を有する複数の候補者が得られる場合は、女性を優先して採用します。また、若手研究者の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p>
生態学研究センターの教員構成	本庄三恵（准教授）・石田 厚（教授）・木庭啓介（教授）・工藤 洋（教授）・中野伸一（教授）・酒井章子（教授）・佐藤拓哉（准教授）・高林純示（教授）・東樹宏和（准教授）・谷内茂雄（准教授）・山内 淳（教授）（令和3年10月1日現在、ABC 順）